

1. 活動報告

1) 若手研究者運営調整部会

・第7回

日時：2012年9月18日(火) 16:30～17:30

場所：総合研究棟D 204室

議題：

- 1) 国際シンポジウムの進捗
- 2) 来年度の総合科目開設について
- 3) 後期役員について

2) 業績 (12年9月)

<原著論文>

Kivokazu Kawada, Kohei Suzuki, Hideki Suganuma, Abderrazak Smaoui and Hiroko Isoda.
" Plant biodiversity in the semi-arid zone of Tunisia. "
Journal of Arid Land Studies 22(1): 83-86 (2012)

Hideki Suganuma, **Kivokazu Kawada**, Abderrazak Smaoui, Kohei Suzuki, Toshinori Kojima and Yukuo Abe.
" Allometric equations and biomass amount of representative Tunisian arid land shrubs for estimating baseline. "
Journal of Arid Land Studies 22(1): 219-222 (2012)

Jaffe, B.E., Goto, K., Sugawara, D., Richmond, B.M., **Fujino, S.**, Nishimura, Y.
" Flow speed estimated by inverse modeling of sandy tsunami deposits: results from the 11 March 2011 tsunami on the coastal plain near the Sendai Airport, Honshu, Japan. "
Sedimentary Geology. (accepted)

<総説等>

Okabe Y, **Ariizumi T** & Ezura H
" Updating the Micro-Tom TILLING platform. "
Bionanotechnology: A revolution in biomedical sciences & human Breeding Sciences in press (2012)

Neves, M. A., Kobayashi, I., Ribeiro, H. S., Fujii, K. B.

" P Encapsulation of bioactive compounds into micro-/sub-micron sized dispersions using microchannel emulsification or high pressure homogenization. In: D. Bagchi (ed.), "
Bionanotechnology: A revolution in biomedical sciences & human health. Wiley & Sons Inc. in press (2012)

Kobayashi, I., **Neves, M. A.**, Ichikawa, S., Kuroiwa, T.
" Production of monodisperse fine dispersions by micro/nanochannel emulsification. In: D. Bagchi (ed.) "
Bionanotechnology: A revolution in biomedical sciences & human health. Wiley & Sons Inc. in press (2012)

<学会発表・招待講演>

Hoshikawa K, Hirai T, **Ariizumi T**, Yukiko Y, Fukuda N, Kanayama K, Kubo Y, Aoki K, Ezura H
Asian Network of Research Resource Centers (ANRRC) 2012
演題：『National BioResource Project of Tomato in Japan: Collection of Micro-Tom mutants, genome sequence and full-length cDNAs.』(ポスター発表)
日時：2012年9月17日～19日
場所：ShineVille Resort, Jeju Island, Korea

平井正良, **有泉亨**, 山崎由起子, 福田直也, 金山喜則, 久保康隆, 青木考, 江面浩
園芸学会平成24年度秋期大会
演題：『ナショナルバイオリソースプロジェクト・「トマト」のこれまでの成果と今期の展望』
日時：2012年9月22日～24日
場所：福井県立大学福井キャンパス

有泉亨, 木村あかね, 羽尾周平, 森一樹, 江面健太郎, 岡部佳弘, 篠崎良仁, 増田順一郎, 鈴木穰, 斎藤岳士, 久原哲, 青木考, 江面浩
第122回日本育種学会
演題：『トマト果実分化機構解明に向けた新規遺伝資源開発』(口頭発表)
日時：2012年9月14日～16日
場所：京都産業大学

Kimura A, **Ariizumi T**, Okabe Y, Saito T, Asamizu E, Ezura H
第122回日本育種学会
演題：『Isolation and cytological characterization of tomato bubble fruit mutants.』(ポスター発表)
日時：2012年9月14日～16日
場所：京都産業大学

Pulungan, S., T. Ariizumi, T. Ezura

第 122 回日本育種学会

演題：『Isolation and Characterization of Tomato Mutants Associated with Drought Sensitivity and Effect of this Mutation on Fruit Development.』(ポスター発表)

日時：2012 年 9 月 14 日～16 日

場所：京都産業大学

加納 光樹、中山 聖子、碓井星二、金子誠也、百成渉、風呂田利夫、柚原 剛、今孝悦

2012 年度日本魚類学会年会

演題：『東日本大震災によって新浜湖の塩性湿地魚類群集に生じた変化』

日時：2012 年 9 月 22 日

場所：水産大学校 (下関)

田島 義之、荒川 洋二、池端 慶、金井 啓通

日本鉱物科学会 2012 年年会

演題：『栃木県北部、高原火山における単成火山群の岩石学的研究』

日時：2012 年 9 月 19 日

場所：京都大学

金井 啓通、荒川 洋二、池端 慶、田島 義之

日本鉱物科学会 2012 年年会

演題：『草津白根火山最初期噴出物(松尾沢溶岩)の岩石学的研究』

日時：2012 年 9 月 19 日

場所：京都大学

谷口智之、金塚千晶、佐藤政良

平成 24 年度農業農村工学会大会講演会

演題：『コンクリート枠を有する水田における水田浸透量の変動』

日時：2012 年 9 月 18 日～20 日

場所：北海道

谷口智之

水文水資源学会発表会

演題：『兼業化が進行した灌漑水田地域における農作業時期の推定—茨城県福岡堰土地改良区受益地区を対象として—』(ポスター発表)

日時：2012 年 9 月 26 日～28 日

場所：広島

Kobayashi, I., Hori, Y., Neves, M. A., Uemura, K., Nakajima, M.

World Congress on Oleo Science & 29th ISF Congress

演題：『Preparation of uniform submicron droplets by nanochannel emulsification.』

日時：2012 年 9 月 30 日～10 月 4 日

場所：Arkas Sasebo, Nagasaki, Japan.

Khalid, N. Kobayashi, I. Neves, M. A., Uemura, K., Nakajima, M.

World Congress on Oleo Science & 29th ISF Congress

演題：『Preparation characteristics of water-in-oil-water emulsions containing higher concentration of L-ascorbic acid by microchannel emulsification.』

日時：2012 年 9 月 30 日～10 月 4 日

場所：Arkas Sasebo, Nagasaki, Japan.

Butron Fujiu, K., Kobayashi, I., Neves, M. A., Uemura, K., Nakajima, M.

World Congress on Oleo Science & 29th ISF Congress

演題：『Effect of temperature on microchannel emulsification for producing uniform droplets.』

日時：2012 年 9 月 30 日～10 月 4 日

場所：Arkas Sasebo, Nagasaki, Japan.

源川拓磨、竹前みね花、加藤秀明、トファエル・アハメド、野口良造、瀧川具弘

農業環境工学関連学会 2012 年合同大会

演題：『赤外 ATR 法を用いた農産物鮮度指標成分の迅速測定に関する検討』

日時：2012 年 9 月 14 日

場所：宇都宮大学 (宇都宮市)

3) 外部資金獲得状況

西村健 (代表)

<武田科学振興財団 2012年度 医学系研究奨励>

「持続発現型 RNA ベクターを利用した iPS 細胞誘導初期の分子機構の解析」

Marcos NEVES (代表)

<(公財) 浦上食品・食文化振興財団 平成24年度 研究助成・共同研究>

「親水性抗酸化物質を高濃度で内包した高安定液体マイクロカプセルの作製と特性評価」(H24.10-H25.9)

2. スケジュール

<12 年 10 月>

1 日 (月) 14:45～

若手事後評価ヒアリング

JST 東京本部(サイエンスプラザビル)

3 日 (水) 10:30～17:05

JST 機関訪問調査

総合研究棟 D-115 室 他

4 日 (木) 11:30～

テニューアトラック普及・定着事業推進委員会及び定例会

総合研究棟 D-115 室

4 日 (木) 定例会終了後

審査・アドバイザー委員会

総合研究棟 D-115 室

5 日 (金) 16:00～18:00

第 4 回若手セミナー

演者: Rickey Yada 教授
(Department of Food Science, University of Guelph, Canada)
演題: 「食品における酵素の役割・食品ナノテクノロジー」
会場: 筑波大学 総合研究棟 A 110 号室
世話人: Marcos Neves

22 日 (月)
平成 23 年度科学技術人材育成補助金『額の確定調査』

27 日 (土)・28 日 (日)
筑波キャンパス電気設備点検 (全学停電)

3. 事務連絡

○ 人事

10 月 1 日より、若手研究者運営調整部会部会長・副部会長・書記が下記の通り交代となりました。

部会長: 谷口智之
副部会長: 有泉亨、松坂賢
書記: 水田大輝、西村健、池端慶

4. 若手イニシアティブレポート

文部科学省科学技術振興調整費「若手研究者の自立的な研究環境整備促進」次代を担う若手大学人育成イニシアティブ(平成 19 年度～平成 23 年度)プログラムを経験した「若手イニシアティブ教員」の現在の活動状況レポートです。

■ 原著論文

Miura, K.*, Okamoto, H., Okuma, E., Shiba, H., Kamada, H., Hasegawa, P.M., & Murata, Y.*

"*SIZ1* deficiency causes reduced stomatal aperture and enhanced drought tolerance via controlling salicylic acid-induced ROS accumulation in *Arabidopsis*." *Plant J.* in press (2012)

Ishida, T., Yoshimura, M., **Miura, K.***, Sugimoto, K.*

"MMS21/HPY2 and SIZ1, two *Arabidopsis* SUMO E3 ligases, have distinct functions in development." *PLoS One.* in press (2012)

Yoshitaka Hatta and Akihiro Nishiyama

"Nonequilibrium two-particle irreducible evolution of the O(N) model with longitudinal expansion" *Physical Review D.* in press (2012)

■ 学会発表・招待講演

谷口俊介、谷口順子、稲葉一男
日本動物学会第 83 回大会

演題: 『Nodal はウニ胚神経外胚葉腹側における foxQ2 の発現維持に必要である』(日本語口頭発表)

日時: 2012 年 9 月 13 日～15 日

場所: 大阪大学

三浦謙治

日本植物学会第 76 回大会

演題: 『ICE1 相互作用因子カルモジュリン様タンパク質による低温シグナリング調節機構』(口頭発表)

日時: 2012 年 9 月 17 日

場所: 姫路(兵庫県立大学)

石田喬志、吉村美香、**三浦謙治**、杉本慶子

日本植物学会第 76 回大会

演題: 『シロイヌナズナ SUMO E3 ligase MMS21/HPY2 と SIZ1 の発現制御に関する機能分化』(ポスター発表)

日時: 2012 年 9 月 16 日

場所: 姫路(兵庫県立大学)

丹羽隆介

東京大学大学院新領域創成科学研究科 分子認識化学セミナー

演題: 『昆虫ステロイドホルモン生合成に関与する新規因子の同定と機能解析』(招待講演)

日時: 2012 年 9 月 27 日

場所: 東京大学柏キャンパス生命棟

塩谷天、丹羽隆介

日本発生物学会夏季シンポジウム 2012

演題: 『昆虫発育に関わる新規エクジソン生合成酵素 Noppera-bo の機能解析』(日本語口頭発表)

日時: 2012 年 9 月 4 日

場所: 筑波大学下田臨海実験センター

小林秀美、小澤哲夫、**丹羽隆介**、沼田治

日本動物学会第 83 回大会

演題: 『 β -amyloid 発現線虫に対する高分子ポリフェノール MAF の効果の検証』(日本語口頭発表)

日時: 2012 年 9 月 13 日

場所: 大阪大学豊中キャンパス

Tomotsune Ameku, Sora Enya, Maki Kashikawa-Yoshida, Takuji Yoshiyama-Yanagawa, Yuko Shimada-Niwa, and **Ryusuke Niwa**
International Symposia "New Frontiers of Metabolism Research in Biomedical Sciences"

演題: 『The steroidogenic Rieske-type oxygenase Neverland is involved in cholesterol metabolism during the life cycle of the fruit fly *Drosophila melanogaster*.』(英語ポスター発表)

日時: 2012 年 9 月 27 日

場所: 東京大学弥生講堂一条ホール

テニユアトラック普及・定着事業 News Letter vol 09

[平成 24 年 10 月号]

編集・発行: 若手研究者運営調整部会

*当ニューズ・レターは、毎月 1 回第 1 木曜日に配信いたします。

連絡先: テニユアトラック支援室 酒井

sakai.hisae@un.tsukuba.ac.jp